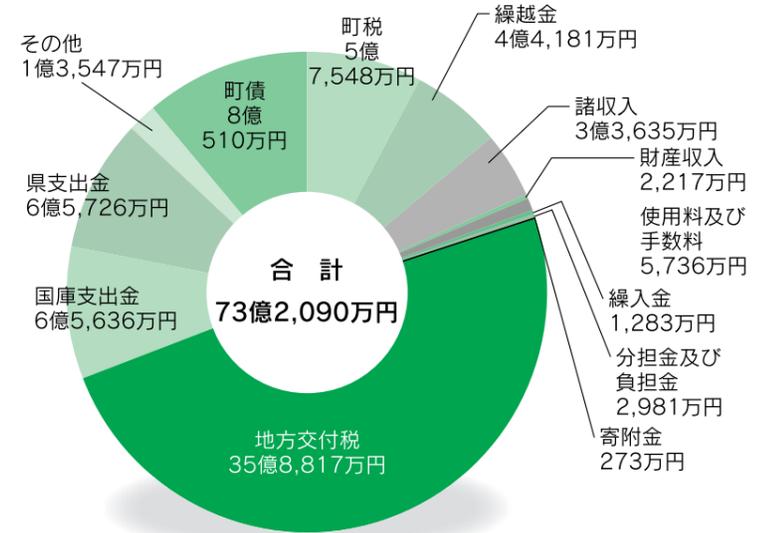
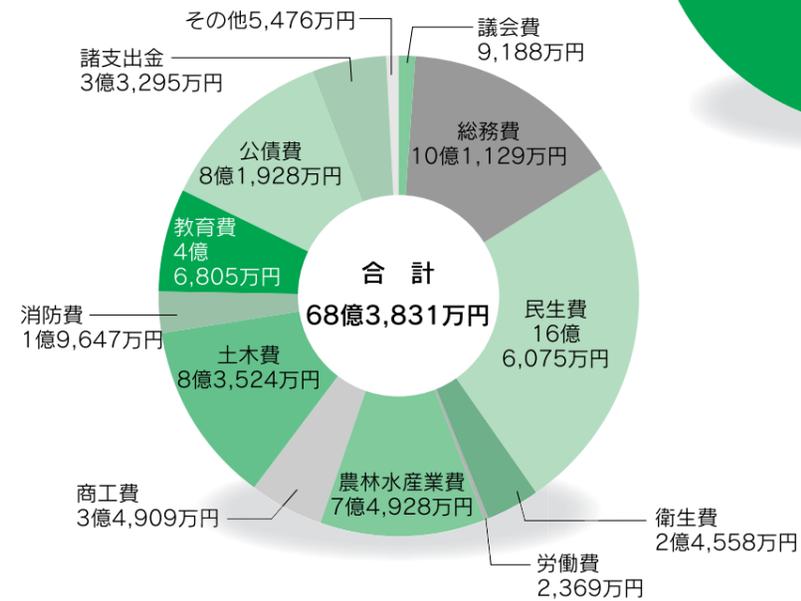


平成25年度一般会計決算のなかみ

◆一般会計 歳入◆



◆一般会計 歳出◆



◆各特別会計決算 歳出◆

会計名	予算額
国民健康保険事業勘定特別会計	11億3,858万円
介護保険事業勘定特別会計	10億8,442万円
後期高齢者医療特別会計	8,374万円
沢目財産区特別会計	743万円
簡易水道事業特別会計	6億6,333万円
公共下水道事業特別会計	3億4,746万円
農業集落排水事業特別会計	6,471万円
漁業集落排水事業特別会計	6,182万円
合併処理浄化槽事業特別会計	213万円
診療所特別会計	6,670万円

◆各特別会計決算 歳入◆

会計名	予算額
国民健康保険事業勘定特別会計	11億7,996万円
介護保険事業勘定特別会計	11億5,314万円
後期高齢者医療特別会計	8,384万円
沢目財産区特別会計	1,427万円
簡易水道事業特別会計	6億9,119万円
公共下水道事業特別会計	3億7,994万円
農業集落排水事業特別会計	6,839万円
漁業集落排水事業特別会計	6,677万円
合併処理浄化槽事業特別会計	573万円
診療所特別会計	7,517万円

なお、決算に関する議案はすべて、全会一致で認定しました。

決算特別委員会 での主な質疑

総務民生常任委員会

質問 入湯税申告における人数確認は。

回答 入湯税調査の質問検査権により、平成23年度から事務検査（帳簿等の確認）を実施している。

質問 滝の間コミセンは秋田の木・利用推進木造公共施設等整備事業費補助金及び過疎債を充当しているが、他のコミセンと比較して事業費が大きい。その理由は。

回答 集会所機能のほか、簡易宿泊施設の機能も併せ持っているためである。

質問 コミセン建設に当たり、世帯数、住民数等による制限（上限）が必

要ではないか。

回答 2500万円位としておりましたが、滝の間コミセンは特定の補助事業を利用したことにより、事業費が高額になった。今後は基準を設けるよう検討する。

質問 ソーラーパネルは非常に設置したものであるが、発電した電力は日常も使用されているのか。

回答 日常も使用され電気の削減につながっている。

質問 結婚支援センターへの登録者数は。

回答 現在3名である。

質問 0〜2歳児の受け入れは。

回答 保育できる親があれば受け入れられない。

県の指導もある。

質問 統合子ども園は8名になると聞いたが、定員はもっと多いはずではないか。

回答 定員は105名、保育室の面積にも関係あり、余裕ある人数を算定した。

質問 落雷被害箇所の修繕の対応は。

回答 保護回路更新のほか、放送施設との電極一体化工事を実施し、落雷しても被害が最小限になるよう対策した。

質問 旧岩館小学校の街灯位置について検討が必要では。

回答 既設の街灯と避難誘導用LED街灯の位置が近接している箇所があるが、LED街灯は電源が喪失された場合を想定

して設置している。また電気代は1灯あたり月200円程度。

質問 歯科診療所の歯科技工業者は何社か。

回答 町内の2社である。

質問 重度訪問介護の状況はどうか。

回答 昨年9月議会において陳情が趣旨採択された後、県への陳情や県との協同政策会議などの機会を捉え、町長、議長が要望してきたが、決算において平成24年度と比較して約90万円、4%の補助金が増額された。しかしながら、負担金基準額が少ないことや補助金の交付率が低く、制度上理想的な町の負担率25%とはなっていない。現在は約36%。今後も引き続き改善に向けて努力する。

改善に向けて努力する。

教育産業建設常任委員会

質問 給食費1食当たりの状況は。

回答 小学校235円、中学校265円で、県内で最も安く給食を提供している。

質問 あきた白神体験センターの料金の見直しはあったか。

回答 消費税の改定に伴い、宿泊料金は幼児・小学生・高校生・大学生はアップしたが、大人料金は入浴料が100円高くなった関係で、4千円



榑台コミセンの視察